

健診・人間ドックを受診される皆様へお願い

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を目的として、当センターでは当局の指示もあり、下記の対応を行うこととします。通常より時間がかかるなどご不便をおかけすることがあるかもしれませんが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

受診される方へのお願い

健診当日は、健診会場にお越しになる前に必ず**自宅等で体温の測定**をしてください。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、感染の可能性がある方は受診をご遠慮いただいております。以下の3点について確認の上、健康診断にお越しください。

1、 健診当日に発熱や体調に異常はない

- ・平熱より高い体温（+1℃）、あるいは体温 37.5℃以上を目安とする発熱

2、 過去7日以内に風邪症状および体調に異常はない

- ・発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、喉頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛などの風邪症状
- ・関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害などの症状

3、 下記に合致しない、または厚生労働省が示す待機期間内ではない

- ・諸外国への渡航歴がある
- ・新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者と認定された
(検温などご自身による健康状態の確認等を行う期間を含む)

なお、新型コロナウイルスに感染した場合、他者への感染の心配が無くなった後もしばらくの間は健診の結果に異常が見られる可能性があります。入院や療養の解除基準を満たしてから十分な期間を置き、体調が十分に回復してから受診することを推奨します。

新型コロナワクチン接種後は、3日以上経過してから受診することを推奨します。また、副反応が起きた方は、体調が十分に回復してから受診することを推奨します。

新型コロナウイルスに感染すると悪化しやすい高齢者、糖尿病・肥満症、心不全・呼吸器疾患の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制や抗がん剤等を用いている方は、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言期間中の受診延期もご考慮ください。

健診会場での対応について

当センターの施設及び巡回健診において、健診受付時に体温や体調確認を実施しています。

健診会場内では各自不織布マスクを着用していただきます。（体質等により不織布マスクの使用が困難な場合は、使用可能な材質のマスクの着用をお願いします。）不織布マスクは特に指示がない限り、常に着用していただきます。

入口等にアルコール消毒液を設置していますので、入館（室）時と退館（室）時のほか、健診時も適宜手指消毒をお願いします。

受付時間を守り、密集・密接を防ぐことや、健診会場内での会話は最小限とする等、感染対策にご協力をお願いします。

感染リスク低減のため、出来るだけ着替えの必要のない服装で受診していただけますようお願いいたします。

（レントゲン検査において、金属やプラスチック、プリント塗料やボタン等のある着衣は撮影の妨げとなります。）

撮影を妨げない服装（上衣）・・・無地のTシャツ（プリントやボタンのあるものはNG）

肩紐調節のないブラトップ

（下衣）・・・腰ゴムのジャージパンツ

（矯正下着、金属、プラスチックがついているものなどはNG）

※胃部X線を撮影される方のみ

※当センター職員は、以下の感染予防策を講じております。

- スタッフの体調管理
- 検温
- 不織布マスク・手袋の着用
- 定期的な手洗い、うがい
- 受診者毎の検査機器や物品の消毒
- 定期的な換気
- 適切な距離の確保